

5 S		改善事例		所属	特養
				ユニット名	加木屋村ユニット
		2025年 1 月 31 日			
テーマ	パソコン周りが汚い。キレイを保つには。				
着眼点	なぜ散かるのか、物を探すのに時間がかかる				
改善前			改善後		
【課題】 ・机のまわりが散かっている。必要な物を探すのに時間がかかる ・申し送りや伝言メモがいつまでも貼ってある。 ・捨てて良い物か分からない書類などがいつまでも置いてある ・閲覧ボックスがあるのに、読んでもらえない ・物の置き場所が分散（スタッフルーム）している 			【対策】 ・カウンターを使用していたが、独立した机を用意した。 ・すべての物に置き場所を決めた。（書類、文具、在庫数） ・夜勤専用の申し送りフォルダを作成。メモを貼る時は剥がす日付を記す。 ・わからない物は一時保管をし、処分時期を記入し、時期がきたら捨てる。 ・デスク下から、デスク上へ。目に入る位置に移動させた ・スタッフルームにあった、薬情、個人ファイル、穴あけパンチ、電池などデスク周りで完結できるように移動した。 		
効果	定量的月間効果：	時間/月	効果算出式：物を探す、取り出す時間（職員1人）		実施日
	不定期効果（月換算）：	時間/月	改善前：1日30秒×20日（出勤数）＝10分（1か月）		2月22日
	定性的効果：		改善後：1日10秒×20日（出勤数）＝3分（1か月）		

※職員1人に対して、1か月、約7分の時間短縮。年間1時間24分の短縮。
※職員4人の場合、1か月約28分の時間短縮。年間5時間36分の短縮。